

ふるさと試験 ベビーマッサージ実技試験 受験ガイドンス

(2017年05月01日改正版)

【受験日に用意するもの】 ※提出書類不足の場合は受験不可

- 受験票（うか郎君にて実技試験申込後にプリントアウトしたもの。写真貼付）
- サティフィケート発行申請書兼受講セット使用許諾契約書
- ロイヤルセラピスト協会賛助会員加入規約 ※RTA受験が初めての方のみ提出
- ロイヤルセラピスト協会認定講座受講規約 ※再試験受験者は1回目受験時に提出済みのため不要
- リフレクソロジー基礎とハンドトリートメントの終了証のコピー
- ケーススタディ
- 課題5
- 人形、手順シート、バスタオル、防水シート
- 筆記用具（ボールペン、印鑑）

【試験の内容】

- ベビーマッサージ教室の再現（時間の目安：1グループ60分程度）
- 1グループ3～4人で行う。
- 対象は、初めてベビーマッサージ教室に参加する親子。
- 実技範囲は手順シートの「リラクゼーション」から「締めトーク」までとする。
- 試験官から指定された箇所を行う。
- 先生として誘導をしている方以外はママ役とする。
（ママ役の時の手技も採点に入っているため、自分の習得した手技で行う）
- 歌をうたう手技に関しては、1セットを目安に次のマッサージへ進む。

【採点基準】

- 手順ならびに、効果の説明が合っているか。
- 初めてのママにわかりやすい言葉で説明と誘導をしているか。
- 赤ちゃんを扱うように人形を扱っているか。
- マッサージの手つき、速さ、リズム、圧力は適切であるか。
- 声かけのリズム、トーンは適切であるか。
- ママへの体感部分は適切に行えているか。
- 締めトークで「バスタオルで包む理由」「赤ちゃんへの声かけ」「水分補給」「湿疹の出る可能性」について伝えられているか。

【合格発表について】

試験当日に試験官から受験者に直接お伝えします。

※担当講師は、受験時および合格発表時に同席いただけます。（ライセンス証をご持参ください）

【サティフィケートの授与について】

合格後、約2ヶ月で作成します。担当講師がサインを記入後、担当講師から授与いたします。